

赤かぶ



品種名：飛驒紅かぶ

表面は鮮やかな紅色で、生身は白色ですが芯部に赤紫色が入ることもあります。肉質は柔らかく、ほんのり甘いのが特徴です。

生産組織

生産組織 赤かぶ生産部会

■栽培面積 3.1ha

■生産者数 11名



栽培の特色

赤かぶは昼夜の寒暖差が大きい地域で生産され、品質の高い物ができます。雪深い五箇山地域では、古くから冬の保存食として親しまれてきました。

栽培概略

■植え付け:8月下旬～9月中旬

■収穫:10月中旬～11月下旬

■出荷:JAなんと上平野菜山菜加工場に出荷し、酢漬けとして販売されます。酢漬けは、地元産の原料と独自製法にこだわり、ほどよい塩味と甘酸っぱさが人気です。

